

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	有限会社コスモケア・サポート KOKO響		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 25日		R7年 12月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業員評価実施期間	R7年 11月 25日		R7年 12月 25日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 1月 22日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	季節を感じられる活動(屋内、屋外、事業所内)を取り入れている。	主に土曜日、祝日にはなるが、季節にあった物(桜、紅葉、雪、花火など)を見たり触れたり感じられるよう近くの公園や広場、公共施設に外出活動をしている。体調、気候により外出できない場合でも、室内で季節を感じられるように、スタッフが手作りで壁飾りを作成したり、ご利用者さんと創作活動を行っている。	外出できない時など、プロジェクターを活用して、季節を感じてもらったり、映像にて体感してもらう。
2	多職種それぞれの視点からの情報共有や協力体制をとっている。	前日起きた出来事などを翌日朝礼や共有ノートを活用し情報共有し全員が共通認識できるようにしている。また朝礼も当番制とし、どんな事でも全員で協力、連携をしていけるよう日々の業務から意識し行っている。	普段から協力体制や情報共有できるように、ご利用者さんの体調、様子、排泄の有無、食介時の様子についてなど、ダブルチェックも声にだしながら行っている。ご利用者さんそれぞれの注入時間や注入物などのスケジュール一覧表を作成したり、持ち物なども一目で誰が見てもわかるよう利用者さんの棚に顔写真を貼り付け、忘れ物などもないように取り組んでいる。
3	ご利用者さんの療育、活動の様子をリアルタイムでSNSで発信したり、お便り(響だより)でお知らせをしている。	日々の活動や利用者さんの様々な表情の写真を撮り、毎日Instagramで発信し、保護者さんへの情報発信や安心にゆながらよう意識して行っている。毎日発信する事で、投稿みましたと声も頂くようになり、見てくださっている保護者さんも増えていると感じる。	毎月の響だよりに、地域でのイベント情報や、スタッフ、保護者さん向けの講演会、交流会などの情報を先取りで紹介していき、家族や兄弟児さんとの交流にも繋げていく。響がどんな事業所かなども含め、今後職員紹介のSNSも上げていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	広い空間の為、冷気、暖気がたまりやすく、床が冷えたり、暖気が逃げない。	エアコンが一台で設置位置も悪く、全体に行き届かない。その為、室温の調整が難しい。特に暖気は玄関の方向へ流れてしまっていて、床が冷えてしまっている。	空調の循環を良くするため、サーキュレーターをもう一台導入。床には厚手のジョイントマット、電気カーペットを導入した。暖気が玄関の方向に逃げるのを少なくする為、エアコンと玄関までの間の上部にカーテンをすることを検討している。
2	長期休暇時の送迎にて自主送迎や時間調整等で協力依頼をすることがある。	利用者さんが長期休暇時は朝から利用者さんが増える事から、お迎えの場所やその日利用予定のご利用者さんとの兼ね合いで、送迎にいけない、時間どおりに行く事ができていない。車の台数、送迎できる職員不足。	現在もものご利用者さんにもご相談や調整依頼を行っているが、なるべく送迎にいけるよう送迎車増台や運転手増員を検討していく。
3			